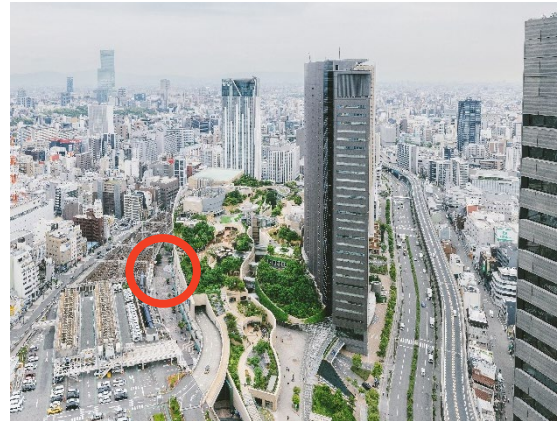


2024年7月12日  
南海電気鉄道株式会社

～野球ゲーム『パワフルプロ野球 2024-2025』で大阪球場が蘇る！～  
7月21日（日）、大阪球場跡地のなんばパークス カーニバルモールにて、  
『パワフルプロ野球 2024-2025』大阪球場復刻記念イベント  
「ただいま！大阪スタジアム@『パワフルプロ野球 2024-2025』」を開催  
南海ホークス OB 江本孟紀さん タレント 稲村亜美さんによるトークショーなどを実施



イベント開催場所：なんばパークス カーニバルモール（大阪球場跡地・レフトスタンド付近）で開催

南海電気鉄道株式会社（社長：岡嶋 信行、以下「南海電鉄」）は、7月21日（日）に大阪球場のレフトスタンド付近跡地の「なんばパークス カーニバルモール」にて、「ただいま！大阪スタジアム@『パワフルプロ野球 2024-2025』」と題したイベントを開催します。これは、1950年9月の開幕戦から1988年10月の最終戦まで、南海ホークスが本拠地として使用していた大阪スタジアム（大阪球場）が、株式会社コナミデジタルエンタテインメントの野球ゲーム『パワフルプロ野球 2024-2025』で復刻されることを記念したイベントです。

当日は、第1部（14:00開始）として、一般のお客さまによる『パワフルプロ野球 2024-2025』の体験会を開催。第2部（16:00開始）では、南海ホークス OB である江本 孟紀さんと、豪快なバッティングが“神スイング”として話題の稲村 亜美さんによる、大阪球場の当時の思い出話を盛り込んだトークショーや、ゲーム対戦のパブリックビューイングなどを開催します。

なお、今イベントは無料で参加・観覧することは可能ですが、第1部で開催する『パワフルプロ野球 2024-2025』体験会の参加希望者が多数となった場合は、整理券を配布する場合がございます。

南海電鉄では、<sup>(※)</sup>グレーターなんばビジョン「ENTAME-DIVER-CITY ～Meet！Eat！Beat！ On NAMBA～」を掲げ、多彩なステークホルダーとの共創・街の魅力づくりに取り組んでいます。

今回のイベント開催などを通じて、来街者が「なんば」に求める、気持ちが高ぶる体験＝“エンタメ”が集積する「次代のなんば」を創っていきます。

※詳細は2023年3月24日付報道発表をご参照ください：<https://www.nankai.co.jp/news/230324.html>

「ただいま！大阪スタジアム@『パワフルプロ野球 2024-2025』」開催について

- 開催日時:2024年7月21日(日) 14:00~17:00
- 開催場所:なんばパークス カーニバルモール(大阪球場・レフトスタンド跡)
- 出演者:南海ホークス OB 江本 孟紀さん／“神スイング”が話題の稲村 亜美さん



■イベントスケジュール

第1部:14:00~16:00 一般のお客さまのゲーム体験会

- ※『パワフルプロ野球 2024-2025』で再現された大阪球場・選手でゲーム体験をすることができます。
- ※参加希望者が多数の場合は、整理券を配布する場合があります。

第2部:16:00~17:00 江本孟紀さん・稲村亜美さんによるトークショーやゲーム対戦など

- ※当時の大阪球場を振り返りながら、江本さん vs 稲村さんによるトークショーやゲーム対戦のパブリックビューイングを開催。
- ※稲村さんによる神スイングを披露。

■主催／南海電気鉄道株式会社

■協力／株式会社コナミデジタルエンタテインメント

---

大阪球場の歴史

1950年	難波駅に隣接した専売局の跡地に大阪球場が誕生し、南海ホークスの開幕戦を開催
1951年	関西の球場で初のナイター照明を設置した試合を開催
1988年	南海ホークスは大阪球場にて最終戦を行い、球団創立50年の歴史の幕を閉じる
1998年	大阪球場の解体・撤去開始
2003年	大阪球場跡地に、南海ホークスメモリアルギャラリーを併設した、都市・人・自然が共生する新しいまち「なんばパークス」が第1期オープン(全館グランドオープンは2007年)
2021年	南海ホークスメモリアルギャラリーをリニューアル <a href="https://otent-nankai.jp/category/topic/210301_nankaihawks_546">https://otent-nankai.jp/category/topic/210301_nankaihawks_546</a>